

# 神秘の摩周湖



弟子屈町観光マッチ (後藤田勉氏コレクション、てしかがの蔵所蔵)

## 我が町の お宝 展

弟子屈町  
から

2017年9月9日(土)～  
10月4日(水)

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 9月19日(火)・25日(月)、  
10月2日(月)

会場 北海道立釧路芸術館  
フリーアートルーム

観覧  
無料

主催：北海道立釧路芸術館、釧路新聞社／共催：弟子屈町、弟子屈町教育委員会

芸術館 北海道立釧路芸術館

〒085-0017 釧路市幸町 4-1-5 / TEL.0154-23-2381 / FAX.0154-23-2386 / <http://www.kushiro-artmu.jp>

【指定管理者】NTT北海道グループ共同事業体

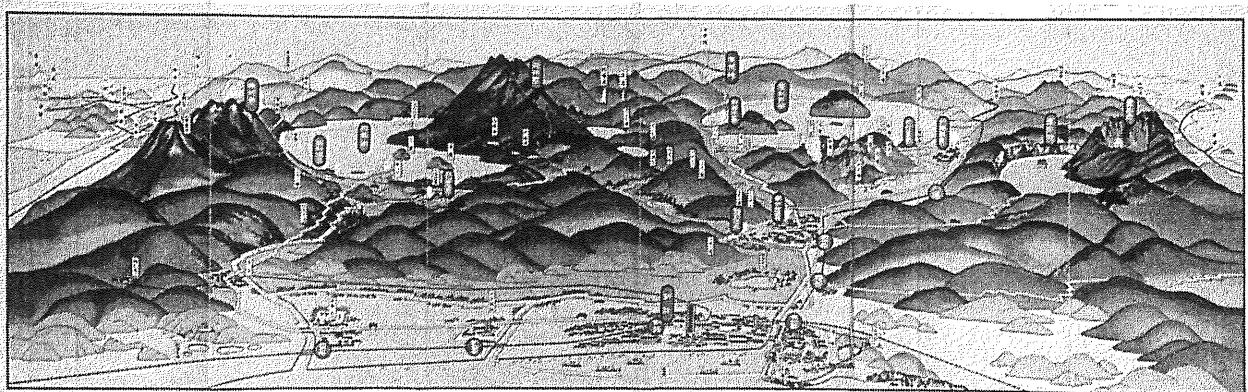
【施設設置者】北海道教育委員会 (北海道教育庁 生涯学習推進局 文化財・博物館課 代表 TEL.011-231-4111)

# 我が町の お宝 展

弟子屈町  
から

市町村のコレクションにスポットを当てることで、その魅力や価値を再発見していただく試み、第3弾は弟子屈町です。1876年の硫黄山採掘に伴い町が形成され、その後農業と畜産が盛んになりました。摩周湖、屈斜路湖など北海道を代表する名所を抱える観光都市としても知られます。

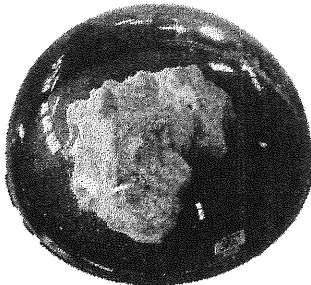
町の歴史を伝える写真や遺物、弟子屈出身の更科源藏や大鵬にまつわる資料、郷土を描いた絵画作品など、さまざまなジャンルの「お宝」を紹介します。



阿寒国立公園指定記念パンフレット（1934[昭和9]年、てしかがの蔵所蔵）



和琴博物館の看板（郷土研究会提供、てしかがの蔵所蔵）



硫黄原石（郷土研究会提供、てしかがの蔵所蔵）

## 同時開催 空想と旅の画家 安野光雅の世界

9月9日（土）～ 11月12日（日）

画家、絵本作家、装丁家として幅広い活躍を続ける安野光雅の、約50年間にわたる創作活動の歩みをたどります。

**会場** 北海道立釧路芸術館 展示室

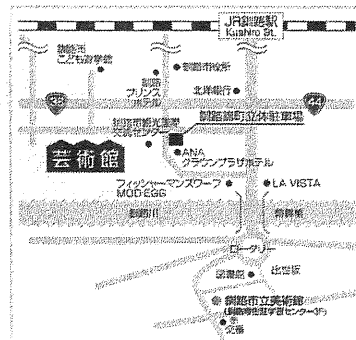
**観覧料** 一般 800（700）円、高大生 400（300）円、  
小中生 100（50）円

\*（ ）内は、団体、親子、リピーター料金。

\*釧路・根室管内在住の大学生以下は無料でご招待します（釧路芸術館ボランティアの会 SOA 平成29年度招待事業）。

### 交通のご案内

- JR 釧路駅から徒歩で約15分（南へ約1.2km）
  - くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分
  - 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワーフ MOO」停留所下車、徒歩で約2分
- \*来館者専用駐車場が8台分あります。満車の場合は、市営錦町駐車場をご利用ください。なお、市営錦町駐車場をご利用の際は、受付に駐車券を提示いただくと、割引が適用となります。



芸術館

北海道立釧路芸術館  
〒085-0017 釧路市幸町 4-1-5  
TEL.0154-23-2381  
FAX.0154-23-2386  
<http://www.kushiro-artmu.jp>